

「骨寺通信」第51号

発行:本寺地区地域づくり推進協議会
岩手県一関市敵美町若神子241-2 骨寺村荘園交流館内



冬の骨寺村で農村体験

2月20日～22日の3日間、東京農業大学の皆さんが本寺地区にいらっしゃいました。訪れたのは同大学の『多摩川源流大学』というプロジェクトに所属する9名の皆さん。来年度から本格的に実施予定の、農村体験プログラムのプレ実習として一関を訪れ、本寺地区がその受入れをさせていただきました。今回は古曲田家に寝泊まりし、食事も自炊。普段通りの田舎の生活を肌で実感していただきました。

東京農業大学
『多摩川源流大学』プロジェクト



初日はさっそく、若神子亭まわりの雪かきにとりかかっていたいただきました。皆さん雪かきの経験はほとんどないようでしたが、スコップなどで手際よくかいていく様子は、本寺の人たちも感心するほどでした。屋根雪が落ちてうず高く積っていた雪山が、みるみるうちになくなっていきました。

2日目は古曲田家にて、かんじき作りを体験していただきました。講師の先生の指導を受け、みんなで協力しながら真剣に作業に取り掛かります。そして、数個完成できればという講師の予想を見事に裏切り、人数分のかんじきが完成しました。昼食は、地元のお母さんたちに教わりながら、はっと料理にも挑戦していただきました。



最終日は、前日に作ったかんじきを履きながら荘園内の田んぼを歩きました。真っ青な空のもと、一步一步、足元の感触を感じながら白一面の荘園の真ん中を歩くのは、とても気持ちよさそうでした。その後若神子亭にて、地元の人たちを交えて3日間の感想や意見交換を行ない、本寺での実習を終了しました。今回体験していただいたことが、来年度以降の交流へとつながり、ひいてはより多くの人たちの骨寺村の魅力を知っていただければと思います。



展示棟の建物が完成しました

H24年度

骨寺村荘園オーナー募集します!

骨寺村荘園交流館“若神子亭”の南側に建設中だった展示棟の工事が、このほど完了しました。産直などがある管理棟と同様、景観に配慮した外観。内部は各種展示物が設置される展示スペースと、骨寺村を紹介するVTRなどを放送する上映スペースがあります。これから内部を整備していき、24年度内のオープン予定となります。



骨寺に息づく伝統や自然を発信し、皆様との交流を深めてまいりたく、今年度の骨寺村荘園オーナーを募集します。

【特典】

中尊寺にも毎年奉納しています『骨寺村荘園米』40kgを年4回に分けてお送りします。

また、各種農業体験イベントに無料で参加いただけます。

【年会費】

1口30,000円、2口目以降は26,000円

詳しくは、同封の案内チラシをご覧ください。

皆様よりのお申込み、心よりお待ちしております。